

# 厚生財団

財団法人 新潟県教職員厚生財団 TEL.025(228)3581  
 〒951-8516 新潟市東中通1-86 FAX.025(224)8830  
 URL http://www.koseizaidan.or.jp 08008003570  
 E-mail info@koseizaidan.or.jp

## KOSEIZ Aidan

### 新潟県の文化財シリーズ

卑弥呼が活躍した弥生時代の終り頃(西暦3世紀)、日本列島は中国の史書に「倭国大乱」と記される戦争の時代を迎えていました。新井市の斐太地区には、この戦争の激しさを伝える高地性環壕集落という防御性に優れた史跡や、その後、頸城平野に王国を築いた権力者が葬られた観音平・天神堂古墳群が存在しています。

団員の皆様には、新年度を迎えご多忙な日々をお過ごしのこととお察しいたします。

厚生財団は、本年「創立90周年」を迎えます。設立の理念を大切に新鮮な感覚で時代の変化に対応できる運営をめざします。

去る2月12日の評議員会で、平成15年度事業計画並びに収支予算及び関係諸規程の改定が議定されましたので、主な内容をお知らせいたします。

貸付保険制度が見直されたため「貸付規程」を全面改定しました。

市中金利の動向にあわせ貸付利率と普通厚生費贈与率を引き下げました。

「フリーアクセス」を設置し、各所属所へ「料金受取人払封筒」を配布しました。

次ページ以降に本年度事業の概要を載せましたので、ご覧ください。

役職員一同、福利厚生事業の充実と教育文化の振興に寄与するため、一層の努力をいたしますので、ご支援をお願いいたします。



観音平古墳群の前方後円墳

国指定史跡 観音平・天神堂古墳群  
(昭和53年指定)



出土土器



集落を防御する環壕(幅6m、深さ2m)

国指定史跡 斐太遺跡  
(昭和52年指定)

文・写真 新井市教育委員会

# 平成15年度 事業計画と収支予算

平成15年2月12日開催の評議員会において、平成15年度事業計画案及び収支予算案が、慎重審議の結果承認されましたので、お知らせします。

## 平成15年度財団運営と事業計画

団員の皆さんに財団の本旨・事業内容を理解していただくため、広報紙の発行やホームページの活用等、広報活動に務めます。

財団の基盤強化のため、一層の入団促進を推進するとともに、関係機関・友好団体との連携を密にまいります。

経済動向を注意深く見極め、堅実にして安定した資金運用に努めます。さらに、公正な立場にある監査法人(公認会計士)の指導助言を受け、適正な財務処理に努めます。

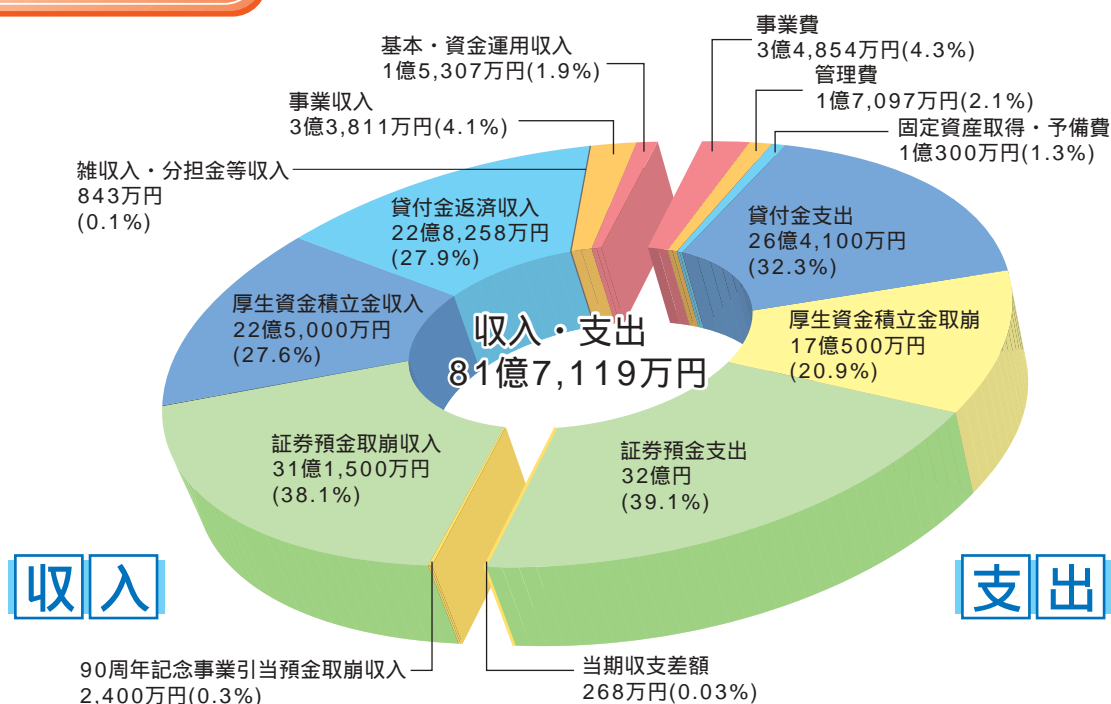
財団事業を大幅に見直し、効率化に努めます。また、低迷の続く金融市場の影響を受け、財団資金の収支バランスを確保するため、普通厚生費贈与率と貸付金利率を引き下げます。

財団事務のIT化を推進し、迅速確実な事務処理と管理費の節減に努めます。

公益事業の一層の充実と発展を図るとともに、団体扱いの生命保険がより安定した制度となるよう、団員の理解と加入者の増加に努めます。

「創立90周年記念事業」の記念式典を挙行し、全団員へ記念品を贈呈いたします。

## 予算内訳



# 平成15年度 改訂事項

貸付規程が大幅に変わりました — 新しい用紙でご利用ください —

## 主な変更内容

- ・利率の引き下げ

生活資金  
自動車資金  
住宅・宅地資金

年2.43% → **年2.31%**

学資資金  
入学資金  
災害資金

年2.31% → **年2.22%**

- ・結婚資金を新設、育児休業資金を廃止しました。
- ・生活資金の貸付限度額は200万円までになりました。
- ・学資金は一括送金で、翌月からの返済になりました。
- ・住宅・宅地資金は随時受付、送金になりました。
- ・借り受ける時には、借受申込書と借用証書と添付書類(生活資金は不要)を提出ください。

平成15年度貸付一覧

貸付種類		限度額	回数	利率	添付書類
一般資金貸付	生活資金	200万円	72回	2.31%	不要
	自動車資金	300万円	72回	2.31%	必要
	結婚資金	300万円	120回	2.31%	必要
	入学資金	300万円	120回	2.22%	必要
	学資資金	300万円	120回	2.22%	必要
	災害資金	300万円	120回	2.22%	災害見舞金 請求時提出
住宅・宅地 資金貸付	5年後の退職金+200万円 最高1300万円	240回	2.31%	必要	

詳細については「広報紙号外74号」に記載してあります。また、ホームページ上の寄付行為を参照されるか、直接厚生財団にお尋ねください。

既貸付についても新利率が適用されます。返済方法・回数は変わりません。  
既貸付残高が新規程の貸付限度を超えている場合は、新規貸付けはできません。  
貸付金の返済月額が給料月額の30%を超えての貸付けはできません。

## 普通厚生費贈与率を引き下げました

年0.42% → **年0.30%**

全国修学旅行研究協会の「教職員研修旅行」事業中止にともない、財団研修旅行事業を廃止いたしました

# 厚生財団は創立90周年を迎えます

厚生財団は、幾多の苦難を乗り越え教職員の福利厚生事業を担い続け、平成15年度に「創立90周年」を迎えます。

長年にわたって輝かしい成果を積み重ねながら、相互扶助の精神に立って財団事業を支えていただいた先人の努力と、団員みなさまに感謝の意を表すとともに、この喜びを分かち合う記念式典を開催し、全団員に記念品を贈呈します。

去る2月12日の評議員会において、「財団法人 新潟県教職員厚生財団創立90周年記念事業」の計画案が、次のとおり議決されました。

## 事業名称と事業内容

「財団法人新潟県教職員厚生財団創立90周年記念事業」

記念式典の開催

全団員への記念品の贈呈と抽選による旅行券の贈呈

記念資料の作成

財団100年史編纂資料の収集整理と編集委員会の設置

財団社屋整備検討委員会の設置



### 【記念式典・祝賀会の開催】

平成15年5月10日(土)・ホテルイタリア軒

### 【記念品の贈呈】

平成15年5月末日現在入団の全団員へ贈呈

現職団員は多機能ネームペン

継続団員はちりめん御風呂敷

(発送は平成15年9月上旬予定。現職団員は所属所・継続団員は自宅)

未入団の方も5月末日までに入団いただければ、記念品を贈呈いたします。  
さらに全団員の中から抽選により3万円の旅行券を50本プレゼントします。

## お知らせ

### 払込金・残高明細書が変わりました

貸付規程の改定にともない、生活資金借入限度額の表示を無くしました。

皆さまの要望を踏まえ、現在「払込金・残高明細書」の新スタイルの検討を進めています。ご了承ください。

### 職員の退職

土田裕子主査

昭和36年6月以来、41年余の永きにわたり、福利厚生事業の充実発展に尽力し、当財団に多大なる功績を残し、3月31日をもって定年退職いたしました。